

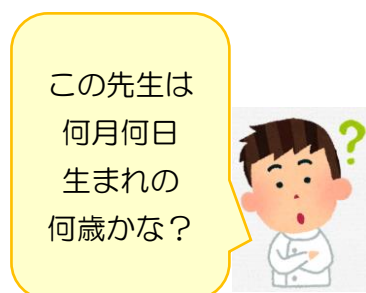
『小さな親切』の日

今日、6月13日は、『小さな親切』の日だそうです。昭和38年のこの日、「小さな親切」運動本部が発足したそうです。この年の東京大学の卒業式の告辞で、総長が「**小さな親切を、勇気をもってやってほしい!**」と言ったことがきっかけとなりました。その後、実践例が新聞などで報じられ、社会から幅広い共感が寄せられ、6月13日のこの日に総長や学者・ジャーナリストなど8名の提唱者が運動を発足させたということです。

さて、太宰府西中学校の校内にもたくさん『小さな親切』が見られます。私の目に届かないこともたくさんあります。今日は、私が気づいた範囲での『親切』と、親切を拡大解釈し、『思いやりや温かい心』、『**学校や個人を高めるための取組やメッセージ**』を紹介します。後半は、『親切』とは若干、違う内容ですが、校内の様子としてご覧ください。

☆ 担任の先生の誕生日をお祝いしています

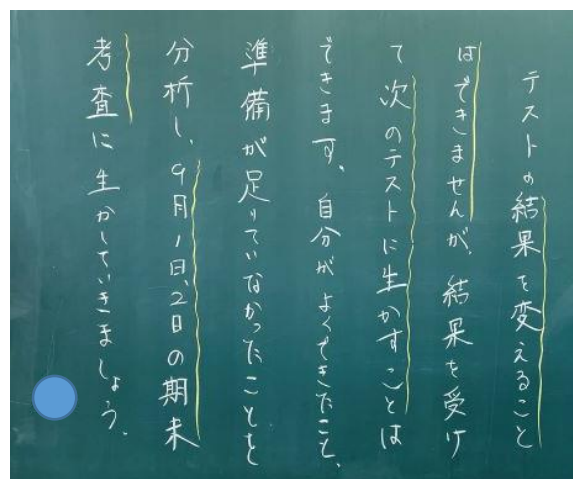
今日の朝、教室に上がってみると、あるクラスの黒板に、担任の先生への『誕生日おめでとうメッセージ』が書かれていました。非常に温かいメッセージです。担任の先生と生徒の絆が深まっていることも感じ取れます。このメッセージにはひねりが加えられていて、面白かったです。それは、担任が**数学の先生**なので、日付や年齢を $\sqrt{\quad}$ (ルート)で表していることです。面白くもあり、温かみも感じられるメッセージでした。



☆ テスト後の取組

次も今朝の教室の黒板からです。ある先生は、テストの日や校外行事の日以外、ほぼ毎朝、担任クラスの黒板にメッセージを書いています。登校した生徒は自然とそのメッセージを読むこととなります。学校生活が主ですが、日常のたわいない話題などもあり、担任教師の想いが伝わってきます。今朝はテスト返却後のことが書かれていました。先週が中間考査でしたから、今日からテストが返却されます。どの先生も言っていることですが、テストの点数に一喜一憂するだけではテストを受ける意味がありません。テストでできなかったところや、事前のテスト勉強がどうであったかを振り返ることが大事です。

そのようなメッセージが書かれていました。



☆ 生徒会学習委員会の取組から【Get Knowledge】

学習委員会では、6月13日(月)～24日(金)の期間に、【Get Knowledge】という取り組みをします。目的は、「三択問題で知識をつけてもらうのと同時に、学習への関心を高めてもらう」というものです。朝の放送で、社会科地理の問題を放送します。

では、今朝の問題を紹介します。

《問題》日本で最も多くの県と隣り合っている都道府県はどこでしょうか？

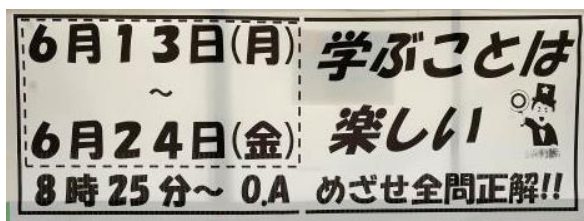
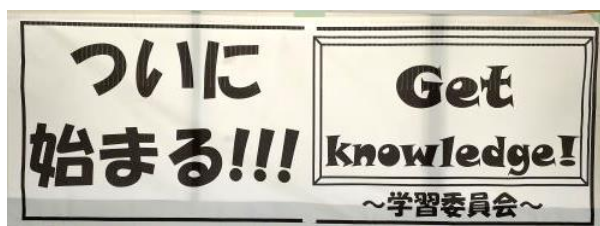
1. 東京都 2. 福島県 3. 長野県

さあ、いかがでしょうか。三択なので、考えやすいかと思います。ちなみに私がサッと思いついたのは、「長野県」と「岐阜県」でした。あとは、群馬県、栃木県あたりはどうかと思いました。

昼食時に正解の放送がありました。正解は「3. 長野県」でした。正解発表だけで終わらないところが太宰府西中学校生徒会のすごいところですよ。解説をしてくれました。

「長野県」は8つの県と接しています。「東京都」は4つ、「福島県」は6つです。

これを聞いて「なるほど」と私は思いました。私も東京は少ないと思っていましたが、それでも4県も接しています。福島県の6県は意外でした。私自身が気になっていた「岐阜県」も調べてみました。「岐阜県」は7県と接していました。そのため、「長野県」が一番となります。ふと気がつく、私自身が学習委員会の取組に完全に乗せられていることに気づきました。この取組は、なかなか面白いです。明日も楽しみです。皆をやる気にさせる小さな親切！ とても素敵です。



昇降口に、学習委員会の取組が掲示されています。24日にご覧ください。

☆ 昇降口に掲示された様々な想い

学習委員会の取組の近くには、第37期生徒会スローガンが掲示されています。全校生徒に対して、「みんなで良い学校をつくっていこう!」という気持ちを込めて掲示しています。このメッセージは全校生徒に届いていると思います。



最後に、私からのメッセージを紹介します。4月6日始業式で「習慣を変えよう」と話しました。「習慣化」することで成長して欲しいと願っています。全校生徒に対して、啓発(=小さな親切?) をしています。

